

## 道路・河川の整備状況等について

平成25年7月25日  
道 路 局

## ■目 次

1	道路・河川の整備の基本的な考え方	1
2	道路の整備状況について	2
(1)	横浜環状道路等の整備	2
ア	横浜環状南線・横浜湘南道路	3
イ	横浜環状北線	4
ウ	横浜環状北西線	5
(2)	幹線道路の整備	6
ア	都市計画道路の整備	7
イ	国道の整備	7
ウ	鉄道と道路の立体交差化	8
エ	金沢シーサイドラインの延伸	8
(3)	<sup>きょうりょう</sup> 橋 梁 の整備	9
ア	橋梁の地震対策	9
イ	橋梁の長寿命化対策	10
ウ	架替え等	11
3	河川の整備状況について	12
(1)	計画28河川の改修	12
ア	護岸等の整備	13
イ	河川遊水地等の整備	14
4	道路・河川の一斉点検について	15
(1)	道路・河川の一斉点検	15

## 1 道路・河川の整備の基本的な考え方

道路や河川は、豊かで良好な市街地の形成を図り、安全で安心な市民生活と快適で機能的な都市活動を支える最も重要な都市基盤施設です。そこで、少子高齢社会への対応や、災害対応力の強化などにより、市民の皆様の安全と安心を守り、活力ある経済活動を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、美しく潤いのある都市環境を創出するために、道路や河川の整備を着実に推進していきます。

また、道路や河川の整備を推進するにあたっては、非常に厳しい予算状況にあることから、限られた財源を効率的に執行するため、整備効果が高く、早期に効果が現れる事業など、選択と集中を図っていきます。

道路整備については、本市の幹線道路の整備状況は大都市の中でも最低水準にあり、また、道路ネットワークの形成も十分に図られていません。そのため、市内各所で渋滞が発生し、市民生活や経済活動、環境負荷に大きく影響を与えています。

また、大震災から市民の生命と財産を守り、都市機能の低下を防ぐためにも、復旧、復興の大動脈となる道路を一刻も早く整備する必要があります。

特に、東名高速道路と、都心や臨海部を接続する自動車専用道路は、保土ヶ谷バイパスのみとなっていることから、1日あたり約17万台もの交通が集中しています。

そのため、保土ヶ谷バイパスが寸断されると、日常の市民生活や経済活動に大きく影響を与え、また、災害時の場合には、避難、復旧、復興などの大きな支障となることが想定されます。

そこで、横浜の国際競争力を強化し、市民生活の利便性の向上や経済の活性化を図るとともに、災害対応力の強化を図るため、横浜環状南線、北線、北西線などの高速道路や、放射環状型の幹線道路など、体系的な道路ネットワークの整備を推進します。あわせて、道路を安心して利用していただくため、橋梁の地震対策や長寿命化などに取り組みます。

河川整備については、市民の安全・安心の確保に向けた治水対策の充実に向け、事業を進めています。

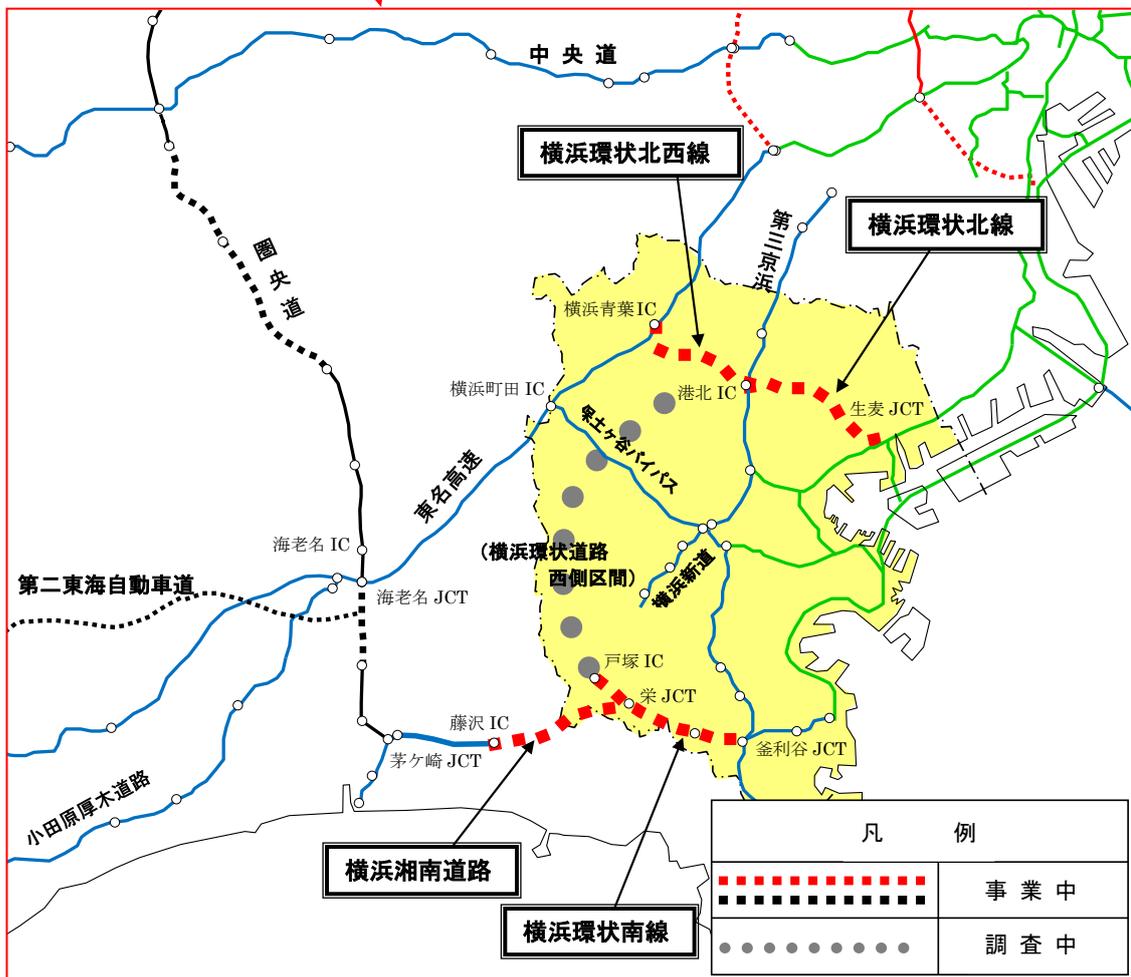
河川整備を進めるにあたっては、昨今増加傾向にある局地的な大雨の発生により、河川や水路の水位が急激に上昇し、市街地の浸水被害のリスクが高まっていることから、河川改修と流域での雨水貯留対策などを合わせた総合的な治水対策を進め、浸水被害の軽減に努めています。

今後も、台風や局地的な大雨から、市民の生命・財産や都市機能を守るため、時間降雨量約50mmの雨に対応できるように、護岸の改修や河川遊水地、河川への雨水流出を抑制する雨水貯留施設などの整備を推進します。

## 2 道路の整備状況について

### (1) 横浜環状道路等の整備

国際コンテナ戦略港湾である京浜港の国際競争力強化、渋滞緩和による環境負荷の低減や災害時における代替ルートの確保など、横浜市はもとより首都圏の道路網の骨格を形成する横浜環状道路（南線・北線・北西線）を中心とした高速道路網の整備を進めています。



## ア 横浜環状南線・横浜湘南道路(一般国道468号(首都圏中央連絡自動車道))

事業名	事業概要
横浜環状南線	<ul style="list-style-type: none"> <li>●概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・区間：金沢区釜利谷町(横浜横須賀道路 釜利谷 JCT)～戸塚区汲沢町(国道1号)</li> <li>・延長：約8.9km(うち横浜市域約8.4km)</li> <li>・完成予定：平成27年度(開通年度については検討が必要)</li> <li>・事業者：国土交通省、東日本高速道路株</li> </ul> </li> <li>●用地取得率：約77%(平成25年3月末時点)</li> <li>●平成25年度は用地取得及び調査・設計・工事等を実施</li> </ul>
横浜湘南道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>●概要 <ul style="list-style-type: none"> <li>・区間：栄区田谷町(横浜環状南線 栄 IC・JCT)～藤沢市城南一丁目(新湘南パイクス)</li> <li>・延長：約7.5km(うち横浜市域約1.9km)</li> <li>・完成予定：平成27年度(開通年度については検討が必要)</li> <li>・事業者：国土交通省、東日本高速道路株</li> </ul> </li> <li>●用地取得率：約64%(平成25年3月末時点)</li> <li>●平成25年度は用地取得及び調査・設計・工事等を実施</li> </ul>



### (ア) 関連街路

- ・ 南線出入口に接続する関連街路(上郷公田線、横浜藤沢線、田谷線)を本市事業として実施中。
- ・ 上郷公田線は、公田地区において切土工事が完了。トンネル工事に早期に着手できるように、用地取得を精力的に進めるとともに、本格的な工事着手に向け、住民説明等を実施する予定。



横浜環状南線・上郷公田線(公田地区)の状況

## イ 横浜環状北線

事業名	事業概要
横浜環状北線	<ul style="list-style-type: none"> <li>●概要               <ul style="list-style-type: none"> <li>・区 間：都筑区川向町(第三京浜道路 港北JCT) ～鶴見区生麦一丁目(横浜羽田空港線 生麦JCT)</li> <li>・延 長：約8.2km</li> <li>・事 業 者：首都高速道路㈱</li> <li>・完成予定：平成28年度</li> </ul> </li> <li>●用地取得率：約99%(平成25年3月末時点)</li> <li>●本線シールドトンネルは、全長約5.5km区間のうち、約5km掘削完了(平成25年6月末時点)</li> <li>●地上部では、鶴見川並行部や鉄道交差部などで、橋桁の架設を行うなど、全区間で工事を実施中。</li> </ul>



### (ア) 関連街路

- ・ 北線出入口に接続する関連街路(川向線、長島大竹線、馬場出入口、大田神奈川線、岸谷生麦線)を本市事業として実施中。
- ・ 馬場出入口では、シールドトンネル立坑工事を実施中。
- ・ 岸谷生麦線では、北線本線と一体的に橋梁架設工事を実施中。



大熊川渡河部トラス橋架設状況(港北区新羽町)



鉄道交差部橋桁架設状況(鶴見区生麦)

## ウ 横浜環状北西線

事業名	事業概要
横浜環状北西線	<ul style="list-style-type: none"> <li>●概要               <ul style="list-style-type: none"> <li>・区 間：青葉区下谷本町(東名高速道路 横浜青葉 IC・JCT) ～都筑区川向町(第三京浜道路 港北 JCT)</li> <li>・延 長：約 7.1km</li> <li>・事 業 者：横浜市、首都高速道路(株)</li> <li>・事業期間：平成 33 年度まで</li> </ul> </li> <li>●用地取得率：約 0.1%(平成 25 年 3 月末時点)</li> <li>●25 年度は用地取得を精力的に実施。トンネルや高架橋等の設計を実施。</li> <li>●工事に着手。</li> </ul>



### (ア) 関連街路

- ・ 北西線出入口に接続する関連街路(川向線、川崎町田線)を本市事業として実施中。
- ・ 北西線と並行して用地取得及び設計等を実施。

## (2) 幹線道路の整備

市域の一体性を高めながら都市機能の強化を図るため、宮内新横浜線、中山北山田線、丸子中山茅ヶ崎線、環状3号線、国道357号などの幹線道路の整備及び相模鉄道連続立体交差事業を進めています。

### 事業中路線図（幹線道路）



## ア 都市計画道路の整備

### 主な事業中路線

路線名 【地区名】	事業延長	事業概要
六角橋線 【神大寺地区】	約 0.68km	・事業区間：神奈川区神大寺四丁目から六角橋五丁目まで ・事業進捗率：約 88%
汐見台平戸線 【別所地区】	約 0.55km	・事業区間：南区别所一丁目から別所二丁目まで ・事業進捗率：約 84%
横浜藤沢線 【上永谷舞岡地区】	約 0.99km	・事業区間：港南区上永谷町から戸塚区舞岡町まで ・事業進捗率：約 65%
上白根第 99 号線 【上白根一丁目地区】	約 0.50km	・事業区間：旭区上白根一丁目地内 ・事業進捗率：約 55%
宮内新横浜線 【新吉田高田地区】	約 0.96km	・事業区間：港北区新吉田東三丁目からグリーンライン高田駅まで ・事業進捗率：約 68%
中山北山田線☆ 【青砥北八朔川和地区】	約 1.20km	・事業区間：緑区青砥交差点から都筑区グリーンライン川和町駅まで ・事業進捗率：約 91%
丸子中山茅ヶ崎線☆ 【南山田大柵勝田地区】	約 1.91km	・事業区間：都筑区東山田町から茅ヶ崎東 1 丁目まで ・事業進捗率：約 98% ・供用済み延長：約 1.35km
環状 3 号線 【戸塚地区】	約 1.30km	・事業区間：栄区長沼町柏尾川大橋から戸塚区戸塚町まで ・事業進捗率：約 89% ・供用済み延長：約 0.85 km
下永谷大船線☆ 【上倉田舞岡地区】	約 1.16km	・事業区間：戸塚区上倉田町から舞岡町まで ・事業進捗率：約 97% ・供用済み延長：約 0.75km ・平成 25 年度完了期間宣言路線
権太坂和泉線 【和泉地区】	約 1.85km	・事業区間：泉区弥生台から和泉町まで ・事業進捗率：約 70% ・供用済み延長：約 0.78km

※☆印は H25 完成予定

## イ 国道の整備

### 主な事業中路線

路線名 【地区名】	事業延長	事業概要
国道 357 号 (国直轄事業) 【本牧地区・根岸地区】	本牧地区 約 2.3km	・事業区間：中区本牧ふ頭から錦町まで ・平成 25 年度は高架橋上部工着手、用地取得を推進
	根岸地区 約 3.0km	・事業区間：中区千鳥町から磯子区新磯子町まで ・平成 25 年度は改良舗装工等を実施し、年度末の供用を予定
国道 1 号 (補助事業) 【不動坂交差点】	約 1.1km	・事業区間：戸塚区柏尾町 (不動坂交差点前後) ・平成 25 年度は戸塚方面へ向かう下り車線の拡幅工事完了

## ウ 鉄道と道路の立体交差化

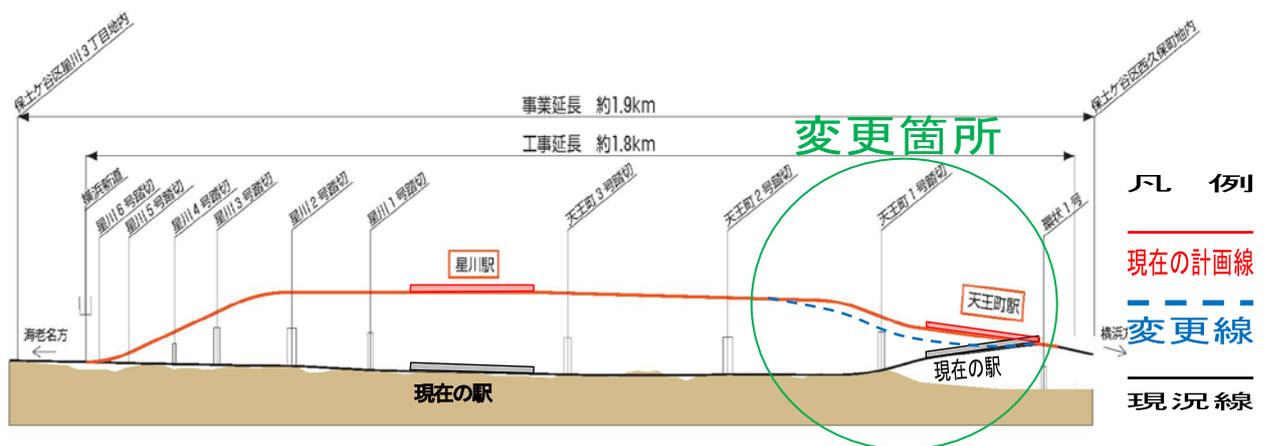
事業名	事業概要
相模鉄道本線(星川駅～天王町駅)連続立体交差事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●概要           <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備延長：約1.9km(星川駅、天王町駅の2駅を含む)</li> <li>・踏切除却数：9箇所(すべて開かずの踏切)</li> <li>・完成予定：平成30年度</li> </ul> </li> <li>●進捗率           <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業進捗率：62%</li> <li>・用地取得率：92%</li> </ul> </li> <li>●平成25年度は、引き続き高架橋構造物の建設を進めるほか、星川駅では、下り線ホームの建築工事を、天王町駅では基礎工事などを進めていきます。</li> <li>●都市計画の変更手続き           <ul style="list-style-type: none"> <li>・天王町駅部については、環境負荷の低減を図るため、既存の駅の柱や基礎を有効活用する施工方法に変更し、今年度中に変更手続きが完了する見込みです。</li> </ul> </li> </ul>



星川2号踏切(水道道)の工事状況



星川駅下り線ホームの工事状況



## エ 金沢シーサイドラインの延伸

事業名	事業概要
金沢シーサイドラインの京浜急行金沢八景駅への延伸	<ul style="list-style-type: none"> <li>●概要           <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備延長：約0.15km(金沢八景暫定駅から京急金沢八景駅付近)</li> <li>・整備内容：シーサイドライン橋脚、桁、駅舎、駅前広場へのアクセス施設など</li> </ul> </li> <li>●平成25年度は軌道の橋脚工事に着手</li> </ul>

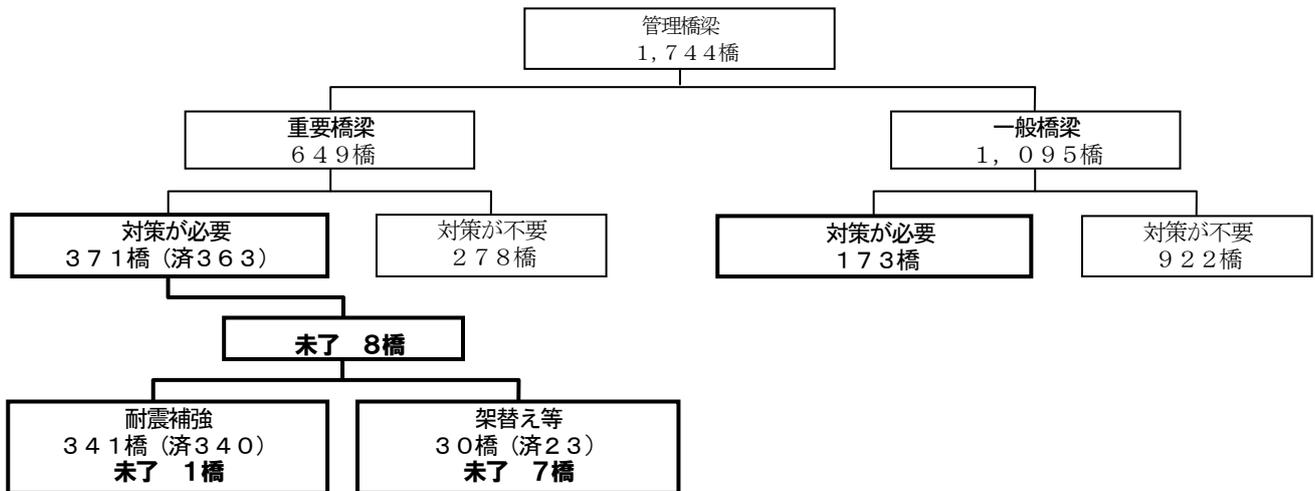
### (3) 橋梁の整備

市民の安全・安心を確保するため、橋梁の地震対策、橋梁の長寿命化対策を積極的に推進しています。

#### ア 橋梁の地震対策

平成7年の阪神・淡路大震災における橋梁の被害を踏まえ、緊急輸送路等にある橋、高速道路や鉄道を跨ぐ橋などを地震対策上の「重要橋梁」と位置づけ、優先的に地震対策を行っています。

また、平成24年度末現在で、地震対策が必要な重要橋梁の98%で対策を完了したことから、重要橋梁以外の一般橋梁についても地震対策を進めていきます。



#### ■重要橋梁

橋梁名	所在区	H25 事業概要
鶴見大橋	鶴見	落橋防止構造設置
新浦島橋	神奈川	旧橋撤去、下部工、用地買収
万里橋	西	耐震設計
内海川跨線人道橋 (撤去)	西	協議中
小湊橋 (旧橋撤去)	中	旧橋撤去、舗装
久保橋	港南	耐震設計
神戸橋	栄	架替 (河川事業)
上品濃橋	戸塚	耐震補強工事

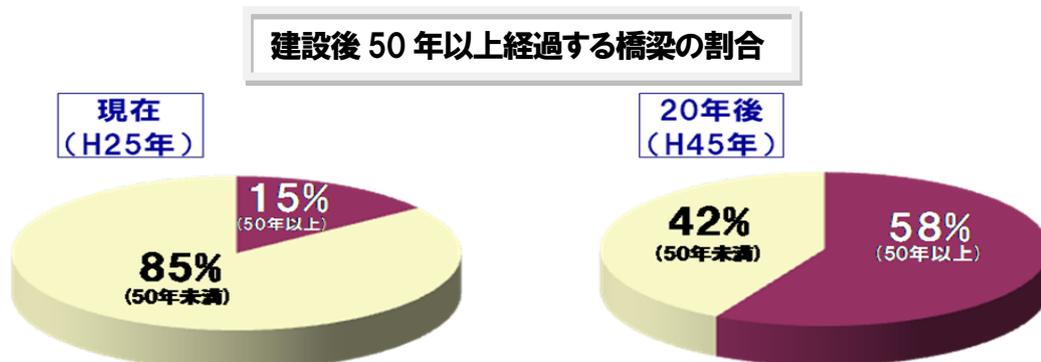
#### ■一般橋梁

橋梁名	所在区	H25 事業概要
鶴ヶ峰橋	旭	耐震設計
夕照橋	金沢	耐震設計
矢上川橋	港北	耐震設計
樽綱橋	港北	耐震設計



## イ 橋梁の長寿命化対策

道路局が管理する橋梁 1,744 橋のうち、全体の約 70%にあたる 1,200 橋が高度経済成長期にあたる 1960 年代からの 30 年間で集中的に建設されました。これまでの事後対応的な維持管理を続けた場合、今後、これらの橋が一斉に更新時期を迎え、架替え費用が大きな財政負担となると予測されています。



道路局では、平成 15 年度に「横浜市橋梁長期保全更新計画検討委員会」を設置し、橋梁の長寿命化を推進してきました。

平成 20 年度から長寿命化修繕計画※に基づき補修を行っています。

現在、20 橋の補修を行っており、このうち 14 橋が年度内に完了する予定です。

※ 長寿命化修繕計画：橋梁毎に定期点検、修繕時期を記載したもの

### ■補修中の橋梁

橋梁名	所在区	H25 事業概要
矢向第一陸橋	鶴見	橋脚補修
安善橋	鶴見	補修・補強設計
村雨橋	神奈川	補修・補強設計
三枚高架橋☆	神奈川	塗装
新田間橋☆	西	床版補修、鋼桁補修、支承交換、塗装
浅山橋☆	西	床版補修、鋼桁補修
平沼一之橋☆	西	鋼製パイルベント橋脚補強
本牧陸橋☆	中	F11T ボルト交換、床版補修、塗装
弁天橋☆	中	塗装
天谷大橋☆	港南	塗装
常盤橋	保土ヶ谷	補修・補強設計
さちが丘橋☆	旭	床版補修、塗装
磯子橋☆	磯子	床版補修、塗装
大綱橋☆	港北	塗装
鴨池橋☆	緑	塗装
笠間大橋☆	栄	塗装
笠間橋	栄	F11T ボルト交換、床版補修、塗装、橋面防水
豊田跨線橋	戸塚	橋脚補修
吉倉橋☆	戸塚	塗装
第二善部跨線橋☆	瀬谷	F11T ボルト交換、補修設計

※☆印は H25 完了予定 (14 橋)



補修・補強前  
(磯子橋：磯子区)



補修・補強後  
(磯子橋：磯子区)

## ウ 架替え等

歩道拡幅等の機能改善・地震対策等により、現在、9 橋の架替え等を行っており、このうち、3 橋が年度内に完成する予定です。

橋梁名	所在区	完成予定	H25 事業概要
<b>◆重要橋梁</b>			
末吉橋	鶴見	未定	予備設計、協議中
新浦島橋	神奈川	H27	旧橋撤去、下部工、用地買収
内海川跨線人道橋（撤去）	西	H26	協議中
小湊橋（旧橋撤去）☆	中	H25	旧橋撤去、舗装
天神橋	磯子	H27	旧橋撤去、仮設人道橋設置
神戸橋	栄	H26	架替（河川事業）
<b>◆一般橋梁</b>			
鶴屋橋	西	未定	仮橋設置
井土ヶ谷橋☆	南	H25	上部工架設、舗装、仮橋撤去
大橋☆	港南	H25	上部工製作・架設、舗装

※☆印は H25 完成予定

末吉橋



新浦島橋



現在の状況

天神橋



井土ヶ谷橋



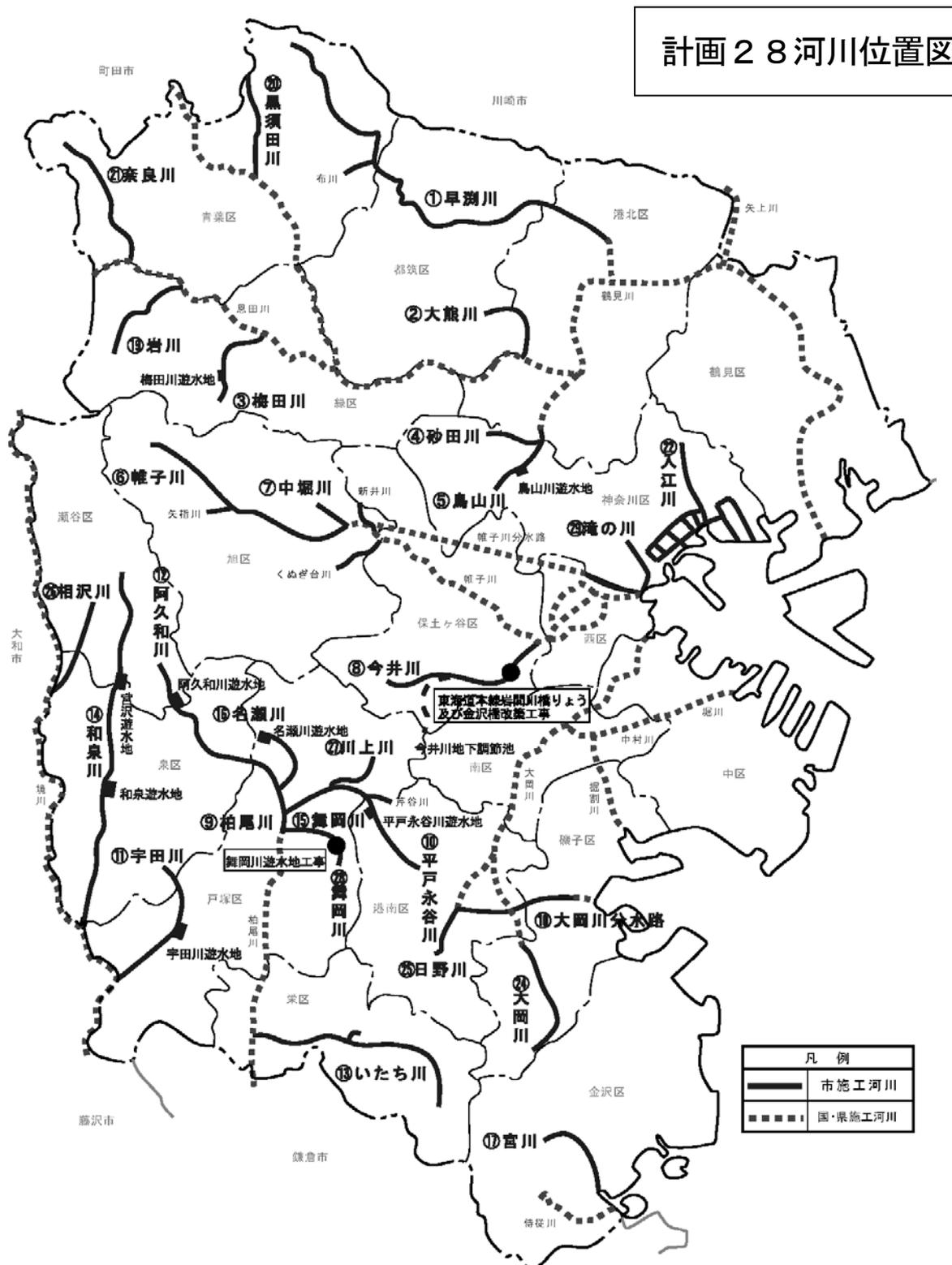
現在の状況

### 3 河川の整備状況について

本市では、「市民生活の安心・充実」の一環として、河川改修と流域での雨水貯留対策などを合わせた総合的な治水対策を進め、時間降雨量約 50 mm の雨に対応できるよう、河川や河川遊水地等の整備を進めています。

#### (1) 計画 28 河川の改修

抜本的な治水対策を必要とする中小河川を「計画 28 河川」として選定し、都市基盤河川改修事業、準用河川改修事業等の実施により浸水被害の軽減に努めています。



## ア 護岸等の整備

### ■計画 28 河川の改修状況（計画延長：85.5km、護岸整備率：86.4%（平成 24 年度末））

#### ○都市基盤河川（18 河川、計画延長：68.4km、護岸整備率：91.1%、完了 9 河川）

河川等級	河川名	護岸整備率 (平成 24 年度末)	備考
<b>一級河川</b>	<b>( 5 河川、計画延長 16.4km)</b>		
鶴見川水系	①早瀬川、②大熊川、③梅田川、④砂田川、⑤ <b>鳥山川</b>	100.0%	完了
<b>二級河川</b>	<b>(13 河川、計画延長 52.0km)</b>		
帷子川水系	⑥ <b>帷子川</b>	67.4%	
	⑦ <b>中堀川</b>	78.6%	
	⑧ <b>今井川</b>	63.5%	
境川水系	⑨柏尾川、⑩ <b>平戸永谷川</b> 、⑪宇田川	100.0%	完了
	⑫ <b>阿久和川</b>	84.3%	
	⑬ <b>いたち川</b>	88.0%	
	⑭ <b>和泉川</b>	96.4%	
	⑮ <b>舞岡川</b>	98.2%	
	⑯ <b>名瀬川</b>	98.0%	
宮川水系	⑰宮川	96.3%	
大岡川水系	⑱大岡川分水路	100.0%	完了
計		91.1%	

#### ○準用河川（10 河川、計画延長：17.1km、護岸整備率：67.6%、完了 5 河川）

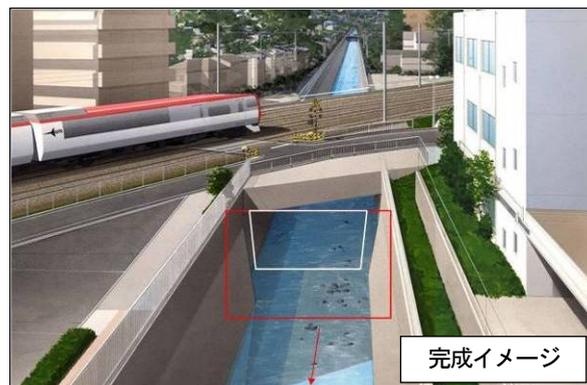
河川等級	河川名	護岸整備率 (平成 24 年度末)	備考
<b>準用河川</b>	<b>(10 河川、計画延長 17.1km)</b>		
鶴見川水系	⑲岩川、⑳ <b>黒須田川</b>	100.0%	完了
	㉑ <b>奈良川</b>	96.3%	
入江川水系	㉒入江川	100.0%	完了
滝の川水系	㉓滝の川	100.0%	完了
大岡川水系	㉔大岡川	5.6%	
	㉕ <b>日野川</b>	30.6%	
境川水系	㉖ <b>相沢川</b>	100.0%	完了
	㉗川上川	2.3%	
	㉘ <b>舞岡川</b>	18.0%	
計		67.6%	

※ゴシック太文字の河川名は平成 25 年度に整備等を実施する河川

## ■主な事業箇所（二級河川今井川）

事業名	事業概要
東海道本線岩間川橋梁及び金沢橋改築工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業区間：保土ヶ谷区岩井町 44-3 から帷子町 2-46 まで</li> <li>・事業内容：ボックスカルバート築造(延長：58m)</li> <li>・平成 25 年度は、ボックスカルバート本体の一部を施工</li> <li>・平成 26 年度完成予定</li> </ul>

### 岩間川橋梁及び金沢橋



## イ 河川遊水地等の整備

洪水時に河川の水を一時的に貯めることによって河川の水位を低くし、水害を防ぐことを目的として、河道と一体となった河川遊水地や地下調節池の整備を進めています。

《平成 24 年度末の整備状況》（現計画 10 か所のうち仮供用を含む 9 か所が完成）

### ①河川遊水地 9 か所

和泉川和泉遊水地、 梅田川遊水地、  
鳥山川遊水地、  
名瀬川遊水地（Ⅰ期・Ⅱ期）、  
阿久和川遊水地（仮供用）、  
和泉川宮沢遊水地、  
平戸永谷川遊水地、 宇田川遊水地、  
**舞岡川遊水地（施工中）**

### ②地下調節池 1 か所

今井川地下調節池

### 舞岡川遊水地



## ■主な事業箇所（二級河川舞岡川）

事業名	事業概要
舞岡川遊水地建設工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業区間：戸塚区舞岡町 567 番地の 1</li> <li>・事業内容：ポンプ排水型地下式貯水施設、機械室棟築造 (容量約 55,000 m<sup>3</sup>)</li> <li>・平成 25 年度は、ポンプ・電気設備工事、取水堤築造工事</li> <li>・平成 25 年度末完成予定</li> </ul>

## 4 道路・河川の一斉点検について

本市では、従来から道路・河川施設の点検を行っているところですが、昨年12月に発生した笹子トンネルの事故を受けて、「市民の安全・安心の確保」を目的として、道路と河川について、一斉点検を実施しています。

### (1) 道路・河川の一斉点検

#### ア 点検の対象（本市が管理している施設）

##### ■道路施設

- ・道路 全延長約7,500 km（職員による徒歩パトロール）

##### 【このうち重要な施設】

- |              |            |   |                           |
|--------------|------------|---|---------------------------|
| ・橋梁          | 全 1,744 橋  | } | (職員による点検及び<br>専門業者への一部委託) |
| ・トンネル        | 全 39 か所    |   |                           |
| ・地下道         | 全 137 か所   |   |                           |
| ・横断歩道橋       | 全 330 橋    |   |                           |
| ・道路照明灯       | 全 61,991 灯 |   |                           |
| ・大型道路標識      | 全 1,175 基  |   | (専門業者への委託)                |
| ・緊急輸送路等の幹線道路 |            |   |                           |
| 路面性状調査       | 約 180 km   |   | (専門業者への委託)                |
| 路面下空洞調査      | 約 116 km   |   | (専門業者への委託)                |

##### ■河川施設

- ・河川護岸 全40河川 延長約86 km（職員による点検）

#### イ 点検方法

(ア) 職員による点検は、土木事務所・道路局の職員の総力を挙げて、目視による点検を基本とします。

(イ) 職員の点検により必要性があると判断された施設については、速やかに詳細点検を専門業者への委託により実施します。

## ウ 点検の進捗状況とスケジュール

### ■道路施設

- (ア) 道路 【全延長約 7,500 km】
- ・職員点検 8月～2月予定
- (イ) 橋梁 【全 1,744 橋】
- ・職員点検 7月～10月予定
  - ・委託業者点検 8月～3月予定
- (ウ) トンネル【全 39 か所】
- ・職員点検 7月～10月予定
  - ・委託業者点検 8月～3月予定
- (エ) 地下道 【全 137 か所】
- ・職員点検 7月～10月予定
  - ・委託業者点検 8月～3月予定
- (オ) 横断歩道橋 【全 330 橋】
- ・職員点検 7月～10月予定
  - ・委託業者点検 5月～11月予定
- (カ) 道路照明灯 【全 61,991 灯】
- ・職員点検 8月～2月予定
  - ・委託業者点検 2月～12月予定  
(トンネル・地下道)
- (キ) 大型道路標識【全 1,175 基】
- ・7月末業者契約 9月～12月予定
- (ク) 緊急輸送路等の幹線道路  
路面性状調査 【約 180 km】
- ・8月委託業者契約、9～12月調査準備
  - ・12月調査実施予定
- 路面下空洞調査【約 116 km】
- ・8月委託業者契約、12月末調査完了予定

### ■河川施設

- (ケ) 河川護岸【全 40 河川 延長約 86 km】
- ・職員点検 5月 23 日～6月 14 日実施済み
  - ・40 河川中 30 河川取りまとめ完了

## エ 点検結果

- (ア) 点検の結果、直ちに対策の必要性がある施設については応急対策工事を実施します。
- (イ) 点検結果については、まとまり次第順次公表します。
- (ウ) 点検結果を基に、修繕工事の優先順位の見直しを早急に行い、計画的な修繕工事や施設の長寿命化を図ります。

(オ) 横断歩道橋の点検状況  
(新横浜ヴィスタウォーク：港北区)



(カ) 道路照明灯の点検状況  
(今井町隧道：保土ケ谷区)



(ケ) 河川護岸の点検状況  
(砂田川：神奈川区)

